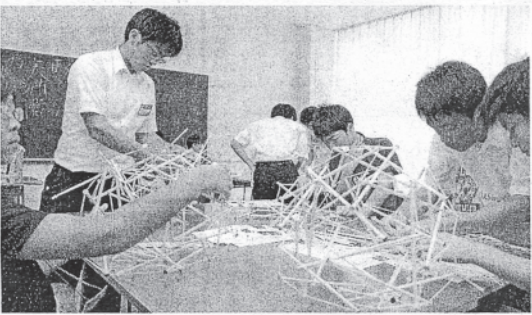


科学っておもしろい！

足利高生 小学生を指導



足利高の生徒は子供たちに丁寧に教えていた（23日、足利市生涯学習センターで）

足利市の足利高の生徒が、市内の小学生に科学工作や実験を指導する「オーブン理科教室」を23日、足利市相生町の市生涯学習センターで開き、小学5、6年生80人が参加した。

理数教育を重点的に行う「スーパーサイエンスハイスクール（SSH）」に指定されている同高が、子供たちに科学のおもしろさを体験してもらい、理科への関心を高めてもらおうと企画した。スーパーボールを使ったロケット作りや、青く光る甲殻類「ウミホタル」の発光実験などがあり、子供たちは「なるほど」「おもしろい」と笑顔を見せた。

科学部の見城昂祐さん（2年）は「楽しんでもらえてよかった。人に教えることで自分の勉強にもなった」と話していた。

読売新聞 平成26年8月24日付より

プラナリア 遺伝子解析

高校の部県知事賞



「プラナリアの遺伝子解析」分子系統樹の作成とPCRによる比較

足利高科学部生物班

バラバラに切り刻まれても、それぞれの切片が完全な個体になるプラナリアにメンバーの山崎優也さん（3年）が興味を持ったこと

とをきっかけに、班全体での研究テーマにした。生息場所による遺伝的な違いなどを調べるため、足利市北部の5か所の河川でプラナリアを採取して飼育した。それらの個体から抽出したDNAの文字列の並びを比較することで分類を行った。

その結果、5か所のうち1か所の個体が、他の4か所とは異なることが判明した。見かけでは差はないものの、遺伝的に調べてみると、別の種と考えるほど異なっていたという。

しかし、1か所だけ異なっていた理由までは突き止められなかった。遺伝子解析を簡易にできる工夫も考え出しており、山崎さんは「後輩には今回よりもエリアを広げて、遺伝子が違う理由を調べるなど研究を深めてもらいたい」と話していた。

学生科学賞 喜びの声

第58回日本学生科学賞の県審査が行われ、中学の部3点、高校の部3点が最優秀賞に輝いた。23日に宇都宮市の県総合教育センターで表彰式が行われ、6点は、11月からの中央審査に出される。受賞者に喜びの声を聞いた。

△審査委員長講評と委員名簿32面▽

主催	県教育委員会、読売新聞社
共催	県中学校教育研究会、県高等学校教育研究会、県立博物館、科学技術振興機構
後援	県、県議会、県市町村教育委員会連合会、県中学校長会、県高等学校長会
協賛	旭化成

読売新聞 平成26年10月23日付より

“ごきうき” 児童ら実験

SSH足利高が「教室」

【足利】理数教育を重点的に推進する文部科学省のスーパー・サイエンス・ハイスクール（SSH）に指定されている足利高はこのほど、市内の小学3、4年生を対象とした「オープン理科教室」を開いた。

小学生のころから理科の楽しさを知ってもらおうと、SSHに指定された2



スライムづくりに挑戦する児童

012年度から実施。生徒のコミュニケーション能力の向上も図るため、科学部員など34人が指導助手を務めた。

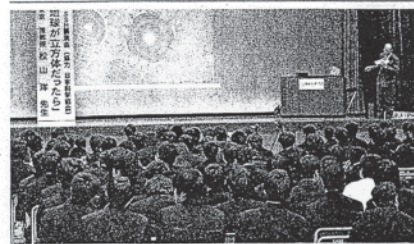
児童は市内19小学校から計92人が参加。川島光校長が「わくわく、どきどきしながら、楽しく実験して下さい」と歓迎の言葉を述べると、ウミホタルの発光実験や科学工作、スライムづくりなどのコーナーに分かれた。

スライムづくりなどに挑戦した青葉小4年の久保柚季さん（9）は「理科は大好き。水溶液などを混ぜスライムができる過程が楽しかった」と話した。

下野新聞 平成 26 年 12 月 16 日付より

もしも地球が 立方体ならば

足利高で出前講座



【足利】科学の振興などを目的としている日本科学協会（東京）の出前講

座が15日、文部科学省のスーパー・サイエンス・ハイスクール（SSH）に指定されている足利高で開かれた。

理数教育に力を入れる同校が、生徒に科学への興味を深めてもらおうと企画した。国内の著名な科学者が理事や評議員を務める同協会が県内で出前講座を開いたのは初めて。この日のテーマは「もしも地球が立方体だったら」で、地理学者の松山洋首都大

学東京准教授が講師を務めた。

松山さんは1年生約200人を前に、青色発光ダイオード開発を例に挙げながら「常識を疑う」ことの大切さを話した。写真。その後、同協会が制作したアニメーション「キュービックアース」を約30分上映。1辺1万kmの立方体となった地球に宇宙飛行士が降り立つというストーリーで、大気や気温の変化で生物が生き延びる環境が激減することを紹介し、松山さんは「球体の地球は非常に恵まれた環境」とまとめ

下野新聞 平成 27 年 1 月 16 日付より

平成 24 年度指定
スーパーサイエンスハイスクール
研究開発実施報告書・第 3 年次
平成 27 年 3 月

発行者 栃木県立足利高等学校
〒326-0808 栃木県足利市本城1丁目1629番地
TEL.0284(41)3573・5735
FAX.0284(43)2470